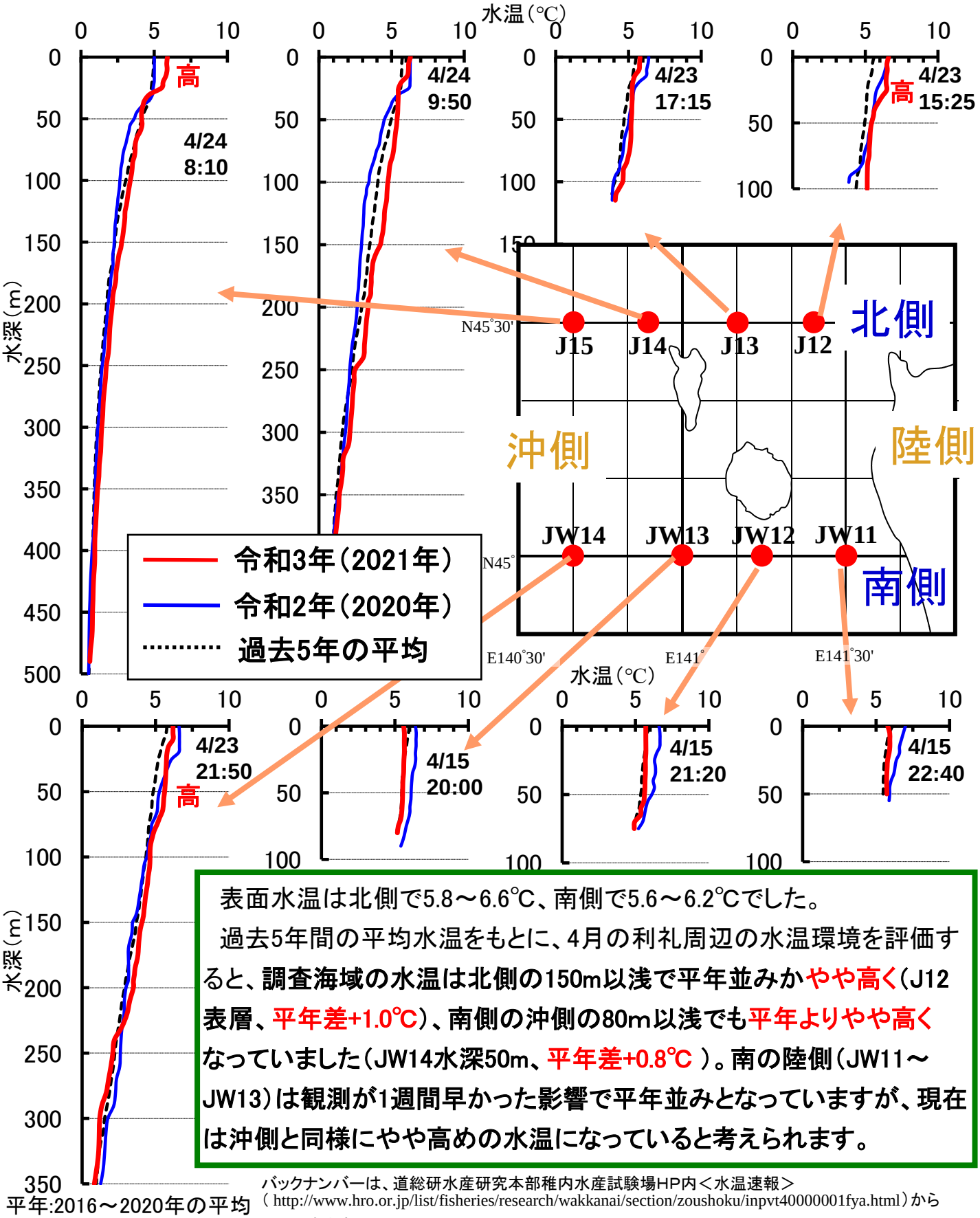
水温速報 No.104

試験調査船「北洋丸」による観測

令和3（2021年）年4月27日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場
（0162-32-7166：佐藤）

令和3年（2021年）4月15日～24日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。



表面水温は北側で5.8～6.6℃、南側で5.6～6.2℃でした。

過去5年間の平均水温をもとに、4月の利礼周辺の水温環境を評価すると、**調査海域の水温は北側の150m以浅で平年並みかやや高く（J12表層、平年差+1.0℃）、南側の沖側の80m以浅でも平年よりやや高くなっていました（JW14水深50m、平年差+0.8℃ ）。南の陸側（JW11～JW13）は観測が1週間早かった影響で平年並みとなっていますが、現在は沖側と同様にやや高めの水温になっていると考えられます。**

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞（http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html）から入手できます。　キーワード：『利尻　水温』で検索